





つつじヶ丘学園機関誌

NO.38 2019年4月

T868-0451

熊本県球磨郡あさぎり町須恵字毛谷4180番地1 TEL 0966-45-0667 FAX 0966-45-1137

URL http://tutuji-sue.or.jp/ MAIL info@tutuji-sue.or.jp





恒 松

新元号が発表され5月1日から「令和」

「障害者支援施設」に知的障がい、精神 者総合支援法」に至るまで目まぐるしく法改正を重ねたこと 811年の知識を入所施設の ます 利用者自身の生活はこの約30年間でどれほどの変化 精神障がい、身体障支援費制度を経て、知的障害者福祉法の制 \mathcal{O} Hるまで目まぐるしく法改正を重ねたことが、。このように種別名だけを見ても現在の「呼がい、身体障がいのサービスの一元化によ見制度を経て、平成24年の障害者自立支援日者福祉法の制定により「知的障害者更生施別名で振り返ると「精神薄弱者更生施設」か

あったでしょうか しかし、

支援費制度により、表向きは事 支援費制度により、表向きは事 は道半ばであり、 は、であり、私たちは何も為し得ていな!は後を絶たず、現在でも社会における障がいる障害者差別解消法など施行されても障がいるでと変りましたが、平成24年の障害者虐害、表向きは事業者と利用者は対等な関係と! 者者待謳 のへ防い

「の光に」という理念を基に「近江学園」を創設してから70年障害者福祉の父」として知られる故・糸賀一雄氏が「この子ら が経ちます。

者の家矢が……。 に気付くこと」だと思って~…。 に気付くこと」だと思って~… 念を引用して「生まれながらに輝きを引用してしまりますが、私たちま 者や家族が信じて支援するだけでなく、゛に気付くこと」だと思っています。2 輝くものをもっている 支援者の 今以上に広く \mathcal{O} く社会に伝える 輝き"を支援 る。その"輝き とは糸賀氏の理

場は飛躍的に向上した。世の光となった」と回顧出来ることを願それでも諦めることなく、いつの日か「令和の時代で障がい者の・糸賀一雄の理念の実現にはまだまだ道のりは長い気はしますが、ことも今求められる私たちの使命だと感じています。 元号スタートと共に改めて日々支援に取り組んでいく決意です。 り立



9月4日人吉のあゆの里にて敬老会と9月の誕生会を実施しました。利用者と職員が一丸となってダンスやカラオケなどを行い、笑いあり、涙ありでとても良い思い出ができました。



利用者望年会·誕生会

12月4日人吉にて利用者望年会を実施しました。一年間の感謝を込めて感謝状やプレゼント贈呈があり、 12月の誕生会も実施しました。また職員によるアトラクションもあり楽しい時間を過すことができました。 またの思スタッフの影様士変な世話になりました。





旅行に行ってきました



崎の日帰り、鹿児島一泊・大分

















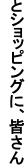








球磨村



(球磨村・八代



*10月10日~鹿児島に一泊 旅行に行ってきました。 美味しい料理と美しい景色が いっぱいでした。NHKの西郷どん も見てきました。















*10月30日~11月1日の日程で大分に 二泊旅行に行ってきました。

キャンドル作りでは、思い思いの作品が 出来ました。地獄めぐりは壮観でした。 サファリパークでは、動物が間近に見れ ました。



















施設長を講師として意思決定 支援研修を行いました。グループ ワークを中心に、本人の意思が

意思決定支援研修

10月4日(木)

確認しづらい場合の意思決定についてディスカッションしました。印象に残ったのが「不合理と思われる決定でも尊重する」というところです。生じるリスクを予測し、対応について検討すれば不合理な決定であっても尊重しようという姿勢が大事だということを学びました。ご利用者が自身で決定することを諦めることがないよう、意思決定支援の質の向上に努めなければならないと強く感じました。

エニアグラムワークショップ



11月15日(木)



「人生のあらゆる問題は対人関係の問題である」という言葉はアドラーの言葉です。11月の 園内研修においてカウンセラーにいみひろこ氏によるエニアグラムワーショップを開催しました。 参加職員を診断によって9つにタイプ分けし、それぞれのグループについて掘り下げていきま した。

それぞれのタイプを知ることで、いろんな価値観があることを学び、自分と他人はどのように違うのかを知ることができました。



発達障がいの理解と支援

1月10日(木)



熊本県南部発達障がい者支援センターわるつの竹田氏を講師として発達障がいについての研修を行いました。発達障がいとは何なのか、また支援の工夫や法制度について学びました。障がいに対して正しい理解を持つことの大切さや「支援の第一歩は理解しようとすること」という言葉に、支援者としての原点を再認識させられる良い機会となりました。





o定期的に行っていきます。 促供することが出来るようこれからいました。災害時にスムーズに食事なたが、無事人数分提供することがでいれない環境での調理に苦労しまし

11月14日(水)

た。
は、調理しました。
は、調理しました。
は、調練を行いました。
には、水や食がでの炊き出し



炊き出し訓練

新任職員紹介

どうぞよろしく お願い致します!



生活支援員

冨田 ユカリ

戸惑いの連続ですが、皆さんとの出逢いを大切にし、これからも頑張って行きたいと思います。ご指導のほどよろしくお願いします。

〔趣味〕子育て 〔特技〕バレー

和綿の里つくり会の収穫祭



10月16日あさぎり町須恵文化ホール駐車場横の和綿畑に於いて総勢200名程で盛大に行いました。球磨工業高校の生徒さんの司会進行の下、会長挨拶(つつじヶ丘学園施設長)、南陵高校生徒さんによる収穫方法説明の後収穫を行いました。収穫量は14kgで多くはありませんでしたが、最後にお土産をいっぱい頂き賑やかで笑顔いっぱいの収穫祭になりました。〔参加団体他〕

・ぷらんどうデザイン工房・須恵保育園・須恵小学校・南陵高校・球磨工業高校・須恵老人クラブ・須恵営農生産組合・JA福祉の里 木綿葉・あすなりの丘ふぁーむ・マインド熊本・地域興し協力隊・つつじヶ丘学園・他個人各位

須恵小学校4年生との交歓会



11月20日須恵小学校4年生と交歓会を行いました。ストラックアウトは、2枚同時に当てる小学生もいて歓声が上がり盛り上がりました。尾方先生のすてきなギターの音色と小学生の力強い歌声に皆さん聞き入っておられました。福笑いはどのチームも個性あるかわいい顔が出来ました。皆で楽しい時間を過ごせました。



12月4日

須恵保育園より園児15名、職員4名、ボランティア3名参加され餅つき交流会を実施しました。餅つきのあい間には園児の歌で利用者の方、ご家族も大変楽しまれていました。また、〈まモンタッチを踊った後ぜんざいを食べ楽しい時間を過ごすことができました。ご来園ありがとうございました

2019年度 行事予定(4月~10月)

4月	家族会定期総会	つつじヶ丘学園
5月	須恵小学校とのはな植え交流会	須恵小学校
	すまいるフェスタ2019大会	人吉
	和綿の里づくり会種まき	須恵
6月	グラウンドゴルフ親睦会	つつじケ丘学園
	つつじケ丘学園祭り	つつじケ丘学園
7月	須恵小学校との歌の交流会	つつじケ丘学園
8月	クリーン作戦(道沿いの空き缶、ゴミ拾い)	県道人吉水上線沿
9月	利用者曰帰り旅行(第一班)	未定
	利用者一泊旅行	未定
	須恵地区球技大会	須恵小学校
	敬老会	つつじケ丘学園他
	須恵保育園運動会	須恵保育園
	須恵地区・須恵小合同運動会	須恵小学校
10月	ナイスハート	未定
	須恵深田軽スポーツ大会	深田高山体育館
	県施設協会親善スポーツ大会	未定
	利用者曰帰り旅行(第二班)(第三班)	未定
	恵比寿神社大祭	多良木恵比寿神社
	和綿の里づくり会綿収穫	須恵
	郡身障連スポーツ大会	深田高山体育館
	諏訪袖社大祭参拝	須恵諏訪袖社

ご厚意に感謝

寄付者

速永工務店様 (車いす・クリスマスケーキ) (舞踊・カラオケ) ひまわりの会様

ボランティア

《 餅つき 》

高田真由美様 • 西正子様 小見田文男様 須恵保育園園児・職員様

出張出前》 味千ラーメン様

《 フラワーアレンジメント講師&生け花 》 濱田さち子様

~編集後記~

国内外に於いて、「こんなことがまかり通って 良いのか」と云う様な出来事が次から次に。何を 信じ、何を常識として納得したらよいのか?昨年 の天皇誕生日に、国民の象徴としてのご自身のあ り方を探索し祈り続けられる天皇陛下のおことば を聞き、何かしら浄化されたような気持ちになり ました。平和が続きますようと願いつつ、又清々 しい新たな気持ちで令和元年を迎えたいものです。





高菜漬けをしました





鮮やかな緋桜





濱田様 生け花



速永工務店様



抜群のおいしさでした!

防犯訓練



成人式を迎えられた 今川愛美さん

平成31年2月26日ALSOK西 登喜男氏他2名·多良木警 察署巡査2名を講師に招き、 防犯訓練を行いました。模 擬訓練後さすまた訓練・護 身術訓練を行い、又犯罪の 現状を伝えていただき改め て防犯への意識を強くする ことが出来ました。